

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

① 第三者評価機関名

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

② 施設・事業所情報

名称：恵那市立おさしま二葉こども園	種別：保育所型認定こども園
代表者氏名：園長 里見 みゆき	定員（利用人数）：240名（189名）
所在地：岐阜県恵那市長島町永田441番地1	
TEL：0573-25-2265	
HP：http://www.ena-gif.ed.jp/osashimafutaba-k	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：平成31年4月	
経営法人・設置主体（法人名等）：恵那市	
職員数	常勤職員 19名 非常勤職員 15名
専門職員	保育教諭 30名 看護師 1名
施設・設備 の概要	乳児室 2室 調乳室、沐浴室、調理室
	ほふく室 2室 事務室、職員室、教材室
	保育室 9室 屋外遊技場、遊戯室

③ 理念・基本方針（※転載）

理 念

ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育

基本方針

- ◆安心と信頼のある教育・保育
- ◆一人一人に「生きる力」の基礎を育む指導
- ◆地域に根ざし、地域を生かす、特色のある園

④ 施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

おさしま二葉こども園は、平成31年4月に恵那市立の2か所のこども園（幼保連携型・保育所型）を統合し、新たに学校法人恵峰学園が同市から指定管理者の指定を受けて、定員240名の保育所型認定こども園として業務を開始した。

業務開始に合わせ移転新築した園舎は、県産材をふんだんに使用した木造建築であり、子どもたちに幼児期から身近に木のぬくもりを感じてもらえるような建物となっている。

当園は、市全体の中核施設として位置付けられており、「未満児保育の充実」「保育時間の延長」等の保育ニーズに対応し、保護者が仕事をしながらでも安心して子育てができるこども園となっている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年5月24日（契約日） ～ 令和7年3月19日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	5回 （令和5年3月）

⑥総評

◇特に評価の高い点

- ・職員面談に先立ち、年度初めに各職員が自己評価と合わせ目標設定を行い、その後行う年3回の職員面談で検証するなど、質の向上に向けたシステムが構築されている。また、毎月園内研修（公開保育）を行うと共に、恵那市主催の研修会を始め、各種外部研修への参加等、保育の質の向上に向けた取り組みが計画的に行われている。
- ・当園では、日常的に保護者との会話がなされており、利用者満足の様子は実感として受け止められている。一方総合的な満足把握の方法としての「園評価」は、1月頃をめぐりに保護者向けアンケートが実施されている。また保護者の奉仕作業として、プールの設営や窓拭きをお願いしているが、親の立場に立てば作業の合間に子どもの姿、保育活動の様子を観察することができるという一面もある。こうした様々な道筋が設けられているからであろう、園への意見表明は活発であり好ましい傾向と言える。
- ・園の広さ、揃えてある設備（各部屋の手洗い・ピアノ・図書室・部屋の広さなど）環境が整っている。保育教諭も連携を図り、子どもたちに一定の保育を保証するなどの配慮がされている。
- ・一人ひとりをしっかりと見て、何を子どもにしてあげることが大切なのかを常に考えて、子どもの実態に合わせた保育が進められている。園長・主任・担任・看護師・調理員が同じ方向を向き、話し合い、連携を密に取り協力し合っているから出来ることだと思われる。

◇改善を求められる点

- ・保護者へのアンケートの対象が3歳以上児の保護者のみとなっており、未満児の保護者を含めた全部の保護者を対象としたアンケートの実施が望まれる。
- ・毎日子どもたちが楽しく美味しく食べている給食が、保護者にも食事の内容がわかるように展示食をされると良いと思う。親子の会話も豊かになったり、メニューの作り方などを知らせたりすることで家庭の食も豊かになると思われる。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

ご評価いただきありがとうございました。評価を受ける毎に初心に戻ることができ、身が引き締まる思いです。若い職員が増え、活気があふれる園になり、ご評価いただけることもありますが、更なる資質向上を目指して研鑽を積んでいきます。

給食のメニューなど、保護者によりご理解いただくために、ドキュメンテーション等の保育ICTを活用していく所存です。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。